

目指す学校像	まごころと思いやりの心を大切にし、新たなものを創り出す意欲にあふれ、自らの力で、国際化、情報化、少子高齢化社会をたくましく生き抜く資質や能力を育成する学校。	※学校関係者評価実施日とは、最終の学校評議委員会を開催し、教員の自己評価と生徒の授業アンケート等や保護者アンケートの評価を踏まえて評価を受けた日とします。			
重点目標	『生徒一人ひとりを大切にするキャリア教育の推進』 1 学力向上と進路希望に応じた指導により進路実現を図る 2 基本的生活習慣を確立させるため、全職員による生活指導の徹底を図る 3 特別活動を通して、人間的成長を図るとともに地域との連携と系列学習の充実を図る	達成度	A ほぼ達成(8割以上)	3点で評価	出席者 学校評議委員 4名 学校評価委員 2名 事務局(教職員) 14名
			B 概ね達成(6割以上)	2点で評価	
			C 変化の兆し(4割以上)	1点で評価	
			D 不十分(4割未満)	0点で評価	

学 校 自 己 評 価							学 校 関 係 者 評 価	
年 度 目 標				28年度評価(12月21日現在)			実 施 日 平成29年2月23日	
番号	現状と課題	具体的な目標	目標達成のための方策	具体的な取組状況	達成状況	達成度	自己評価(次年度への課題と改善策)	
1	○学力向上と進路希望に応じた指導により進路実現を図る。 安易な科目選択や学力不足により進路変更をさせないために、自らが考え、思考し、表現できる力を育成し、世界や地域で活躍できる人間を育成する。	1学力向上 2進路実現	①授業改善に対する組織的取り組みの充実 ②面談や面接練習、添削指導による個別指導の充実 ③家庭学習の習慣化 *国や県の動向を把握した計画性のある授業計画の立案	・基礎基本を重点に発問や課題内容を工夫して指導した。 ・個人面談を春から実施し、進路意識を高めるよう指導した。 ・全職員での面接練習や進学者向けの添削指導を行い、公務員については業者を活用した補習を実施した。 ・授業や実習を通し、勤労意欲を醸成し、知識・技能の習得に取り組んだ。	・わかる喜びを感じて授業に意欲的に参加している生徒が増加している。 ・週末課題の提出率はほぼ100%となった。 ・主体的・対話的な深い学習(アクティブラーニング)の手法を授業に取り入れつつある。 ・個に応じた進路指導を行うことができた。 ・土木系公務員合格者は増加したが、消防系の希望を叶えることはできなかった。	B 2.1	・過去の失敗に捕らわれずに、生徒が高い志を設定する時期に来ているので、ハードルをあげた授業をしたい。 ・上位層とその他の層の差が激しいことに対応した組織的な授業改善が必要である。 ・他校の授業実践を参考にする機会や企業で新技術を学ぶ必要がある。 ・フラッシュ教材を活用するためにもICT機器の設置を求める。	
2	○基本的生活習慣を確立させるため、全職員による生活指導の徹底を図る。 当たり前のことを当たり前で、全ての行動や活動には意義があること、その意義を自らが考え、他者の立場に立って行動できるようにする。	1教職員の共通理解による指導の確立 2保護者、関係機関・団体との連携の強化 3授業でのしっかりとした返事	授業を通して学力向上と生徒指導、豊かな心の育成がなされるという共通認識を持ち、知識と知恵を身に付け、その力を活用できる能力の育成を目指す	・欠席や遅刻、早退など生徒の動静を確認し、長期、短期どちらかの対応が必要かを保護者面談等を通じて見極めた。 ・多くの生徒は授業での返事や起立といった常識的なことが行えている。 ・朝指導等を通じて積極的に生徒に声かけを行った。	・スクールカウンセラーとの連携により、生徒の気持ちが落ち着く方向に向かった。 ・授業第一主義のもと、授業における生徒指導はほぼできています。 ・礼儀等基本的な生活習慣は概ね良好であるが、一部に強い指導が必要な生徒がいる。	B 2.4	・生徒のわずかな変化にも気づくことができるよう、引き続き共通認識のもとで指導を徹底する。 ・社会の変化に対応した新しい学力観を基準に、教材研究や授業を行う。 ・あらゆる機会に社会人として必要な資質や能力を身に付けさせる指導を継続し、3年間を見通した資格取得の奨励を行う。	
3	○特別活動を通して、人間的成長を図る。 ○地域との連携を深め、系列学習の充実を図る。 ○部活動と学習、ボランティア活動の三兎を追って当たり前の精神力と規範意識を醸成する。	1学校行事、生徒会活動、部活動などへの積極的参加 2ボランティア活動など社会貢献活動の推進 3体験的な学習の充実 4資格取得の促進と専門系列からの大学進学	①高等教育機関の進路実績や離職率のデータを活用した進路指導を行う。 ②年間計画、月間計画等、生徒の個人スケジュールを主体的に立案し、優先順位をつけ自ら行動する能力を身に付けさせる。 ③常に高い意識を持ち、部活動や資格取得に挑戦する心を育成する	・エゴグラムの結果から性格が両極端に分かれている現状を知り、スクールカウンセラー等と相談しながら学級経営に当たった。 ・儀式・集会等を生徒自らが開催運営できるようPTA等関係者との協力を重視した。 ・部活動では勝利のみを追求するのではなく、地域貢献等の役割を果たせた。 生徒会行事や学校行事等を通して社会貢献を行った。	・各種の学校行事を通じて意見の違いに折り合いを付けられるように成長した。 ・西目高校の看板を背負い、他の生徒の見本となる容姿・態度・振る舞いを求め、多くの生徒はその自覚を持って生活した。 ・部活動加入者の多くは挨拶をすることで、学校を明るい方向に導いてくれた。 ・様々な関係者との連携により感謝の心を持つようになった。 ・学校行事等を自主的に実施する生徒に成長を感じた。	B 2.4	・個人面談の回数を増やして本音を引き出す事ができる機会が組織的に必要である。 ・農業・土木・ビジネス系列の生徒が様々な活動を通して地域との連携を深めていることを継続発展させたいが人的負担も大きいという課題もある。 ・高い規範意識を持ち、自らが活動する生徒の育成を保護者とともに進めていきたい。 ・外部協力者との関係強化をさらに深め、地域に貢献できる資質能力を育成したい。	

保護者評価						学校関係者評価				
1年生保護者		2年生保護者		3年生保護者		実施日 平成29年2月23日				
番号	意見等	評価	意見等	評価	意見等	評価	学校関係者評価と意見			
1	<ul style="list-style-type: none"> 家庭学習については親も悩んでいる。積極的に取り組ませる妙案があればと感じている。 学力不足により将来に不安を感じている様子が見られる。すべての生徒が喜びを感じ積極的に授業に参加するように導いて欲しい。 専門分野の科目に興味を示し、授業に取り組んでいる様子が見える。 1年生の個人面談で進路指導に関する細かい情報提供をお願いしたい。 どの教科も分かりやすく指導していただいているので、学力の先にある進路実現への先生方の熱意を感じる。進路指導に応じた指導(進路の選択の幅が広がる)に力を入れて欲しい。 週末課題提出率100%は素晴らしい。今後も同様をお願いしたい。授業が楽しいと話す事が多くなりそれに比例して成績も上昇したが、苦手科目への力こ入れも期待する。 	B 2.2	<ul style="list-style-type: none"> 家庭では進路達成に向けた講習会への参加を積極的に勧めている。 授業についての興味や内容の充実を感じているし、面談等も充実しているが、家庭学習の習慣化や進路実現に向けての指導は希薄と感じる。 先生方の指導や声かけなどで生徒の目標が定まってく様子を見て喜んでいる。 添削指導など親子で喜んでい学年部の先生方のチームワークの素晴らしさを感じている。 プロジェクターで学習アプリを活用して欲しい。 進路指導の際にも少し先生方から積極的なアドバイスが欲しい。また、進学希望者への受験対策を強化して欲しい。 家庭学習充実のために、家庭学習ノートを取り入れればどうか。 自分の進路に向けて苦手教科を先生や友人に聞けるようになり「学ぶ」ことを意識してきた。 	B 2.1	<ul style="list-style-type: none"> 教科により理解度が異なるので個別指導を希望する。 入学時より将来へ向けての情報が欲しい。資格を持った方の話を聞く機会が欲しい。 生徒の授業評価を見るとわかりやすく丁寧に教えてくれていてありがたく思う。基礎指導が充実している。 面接練習では学年の枠を超えて先生方に指導していただき感謝している。もっと世界で活躍できる生徒を育成するキャリア教育の充実を願う。 今後、進学・就職のどちらに向かう学校になるのが見えない。 	B 2.3	<ul style="list-style-type: none"> 優秀な生徒が入学しているので、国公立大学の合格者を出して欲しい。そのためにも学習面でお互いにライバルとなる切磋琢磨する環境をつくるべきである。 週末課題の提出率100%達成、面接・添削指導等きめ細かな指導が実施されている。公務員合格者の増加が喜ばしい反面、国公立大学への合格者がいないことが残念である。アクティブラーニング等の手法により、さらなる授業改善をはかり、今後目標達成できることを望む。 生徒の授業評価を見ると科目によりバラツキがあるが、概ね目標を達成しているといえる。 1年生の段階で将来を見据えた授業や進路指導を積極的に行っていただきたい。 生徒が将来について本当にやりたいことをじっくり見極め、四年制大学、国公立大学にこだわらずに進路を決めることが大切だと思う。生徒の意見をじっくり聞き、将来へ導く指導が必要と思う。 高校3年間で終わると否応なしに社会人になり、「義務」と「責任」が個人に関わってくるので、生徒自身がこのことを早期に自覚できるように指導して欲しい。 3年生の就職はほぼ100%内定であり、良く頑張ったと思う。 	B 2.1	<p>学校関係者評価と意見</p>	B (2.3)
2	<ul style="list-style-type: none"> 授業を休みたくないといっているので、授業が楽しいと感じていると思う。 常識を軽んじている子供であったが急激に良い方向に変化した。先生方に感謝します。 式典等での挨拶は立派であるが、その他来校時の挨拶にギャップを感じる。特に女生徒。 生徒の評価でCやDの割合が高い教科があるので、その点を改善して欲しい。 	B 2.1	<ul style="list-style-type: none"> 学校行事などに生徒が意欲的に参加していることに好感が持った。自発的活動等について意識不足を感じる。 部活動のお陰で規則正しい生活ができています。男子生徒の腰ズボン姿が減少している。油断することなく今後も願います。 多くの生徒が挨拶をしてくれて好印象を持っている。 学校訪問した際の挨拶が生徒によってまちまちである。 	B 2.1	<ul style="list-style-type: none"> 外套を着用しない生徒が目立つので体調管理の面からの指導を望む。 文化祭等で学校に向いた際の生徒の挨拶は立派で気持ちが良く笑顔になれる。 他校より厳しい指導でありありがたく感じている。 卒業式では大きな歌声が聞けることを期待している。 欠席時に担任が心配し家庭に電話連絡をくれありがたい。学習で追い込まれることがないので全体的にゆっくり生活している。 	B 2.2	<ul style="list-style-type: none"> 部活動や飛平泉との連携などもっとHP等で情報発信すべきである。生徒が話題になれば生徒もうれしさを感じ、さらなる活躍をしてくれ、そのことが中学校への最大のPRとなる。 西目通信が親子で話題にできる唯一のコミュニケーションツールであるので、HPの迅速な更新や緊急メールの活用方法を検討して欲しい。 全職員の共通理解の元、生徒昇降口での朝指導は長年継続していて、その成果は素晴らしい。職員は大変だろうが継続して欲しい。 学校行事等で来校した際の挨拶は立派だが、学年が上がるにつれ元気がないように感じられるが、生徒の行事への取り組み姿勢は活気があり立派だと思う。 社会人としての礼儀、挨拶等の基本的な生活習慣は、生徒自身のために身に付けさせたい。 整容指導は徹底されており、今後も全員が挨拶を心がけるよう指導願いたい。 	B 2.2	<p>学校関係者評価と意見</p>	A (2.5)
3	<ul style="list-style-type: none"> 部活動顧問には難儀をかけていることに感謝します。メディアを通じて地域ボランティア等楽しく過ごしていると感じている。 系列の特色を生かした活動で進路の方向性が定まるので、今後も生徒に様々な活動をさせて欲しい。 部活動やボランティアを通じ、堂々と挨拶する生徒を見ていると学校の雰囲気の良い感じが感じられ、見ている方も気持ちが良い。 	B 2.1	<ul style="list-style-type: none"> 進路目標を達成できるようにご指導願いたい。 三兎を追う精神力の育成は理解するが、行動まで至っていない。 職場体験や測量大会等で社会参加がなされている。 企業体験プログラムでは一生懸命やる生徒とそうでない生徒の差が大きすぎるので改善を望む。 頑張っているが部活の指導者の専門性を充実させて欲しい。 アルバイトを通して目上の方との接し方、責任感等を身をもって学んでいる。 学校行事を通じ協力しながら事を成し遂げたり、地域社会に貢献している活動を評価します。 野球部の挨拶が素晴らしい。 社会人として必要な生活習慣を積極的に指導して欲しい。 	B 2.1	<ul style="list-style-type: none"> 系列の授業や部活動から様々な知識や技術を学べ、本人には自覚はないが今後社会に出たときに感謝すると思う。 特別活動が目玉である西目の伝統を生徒に愛情を持って継承して欲しい。ある部活動で部員、保護者に慰労の言葉がないことに怒りを覚えた。 生徒会活動を楽しくやっていましたが、仕事が大変だったといっている。 生徒との面談は増えているが保護者面談の数を増やし、進路情報等を聞きたい。また、西目の特徴である農業系列から県立大学への入学者を増やさなければ他校との差異がなくなる。 系列の特色を生かすためにも資格取得に力を入れるべき。 	B 2.1	<ul style="list-style-type: none"> 部活動と学業を両立させている生徒が多いことが素晴らしい。また、積極的に挨拶することで、学校全体が明るい方向に導いてくれたことを評価したい。 部活動以外にも様々な活動をメディアが取り上げ、多くの方々に西目高校の活動を知ってもらっているが、ボランティア活動が少ない気がするので、地域ボランティア(西目地区以外へも)への参加を促してはどうか。 地域の方々、企業・団体との交流を積極的に取り入れ、様々な活動を通じて人間的成長に繋げていって欲しい。 部活動は西目高校を背負っての戦いであり、日頃の努力、忍耐、精神力が鍛えられてこそ、結実するものと思うので、優しく時に厳しく生徒たちを叱咤激励することが必要と思う。 部活動は社会生活のミニバンであるので、多くの生徒が部活動(運動部・文化部)に携わり、3年間苦しいこと、つらいことを経験し人間として成長するという信念を今後も貫いて指導して欲しい。 生徒たちの頑張りが新聞等で見られると本当に頑張っているのが解るのでうれしい。 	B 2.2	<p>学校関係者評価と意見</p>	B (2.3)

	1年生保護者自由意見	2年生保護者自由意見	3年生保護者自由意見	学校関係者評価と意見
4	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の取組について改めて知る機会となったアンケートで良かった。 ・家庭学習に力を入れるように指導して欲しい。 ・学校内が寒い。 ・特別活動でのボランティア等に意欲的に取り組んでいる姿を見て、将来に対する目標や方向選択に大きな影響を与えていると感じている。 ・学力面で非常に不安があるので自信を持って取り組む姿勢を身に付けさせて欲しい。 ・制服採寸時にマイクがなく何を言っているのかわからなかったが、その後先生方の対応で理解できた。入学式や修学旅行の説明は書面等で前年度の質疑とその回答をいただければ保護者も疑問点等を整理しやすくなります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文理系列には大学希望者も多く、保護者への積極的な情報提供をお願いする。 ・ある運動部について拘束時間が長く、家庭学習もできず成績が低下する一方であり、経済的な負担も多すぎることを把握して欲しい。 ・体育館裏側に外灯がなく危険であるので改善を要望する。 ・トイレの古さの改善や校内の温度管理を適切にして欲しい(暑すぎ、寒すぎ) ・生徒アンケートで、地歴公民の理解度が低くなっているが、地歴公民の重要性と理解度が生徒の中で深まっていく授業を切望する。(進学校的な指導ではなく生き方につながる指導を) ・ある運動部顧問の言動が変化し、納得のいかない行動が多く子供たちは我慢している状態であるので、考慮して欲しい。 ・我が子だけでなく生徒たちが楽しく充実した学校生活を送っていることが、生徒授業アンケートから読み取れた。 ・下宿生活で人間関係にストレスを感じているので、生徒のわずかな変化に注意喚起をお願いする。 ・服装などが以前より良くなった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の活躍がケーブルテレビや新聞などで取り上げられ誇りを感じる。今後もメディアを活用して学校をPRして欲しい。 ・進路や部活動において親身かつ丁寧な指導に感謝する。 ・社会を支える人間の育成が大切であるので、学校評価なども点数化することに疑問を感じる。 ・「目指す学校像」は素晴らしいと思うので、是非4月のPTA総会等で説明して欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者アンケートの提出率が全学年で90%を超えており、保護者の関心度が高く安心した。